

平成 29 年度在宅医療コーディネーター養成研修会プログラム

I. 目的

1. 在宅医療への移行及びマネジメントができる以下に掲げる人材育成を目的とする
 - 1) 病院・診療所から在宅に移行する患者・家族の意思決定を支援し、表明した意向を実現するために、医療と介護のサービス調整をする人材
 - 2) 中核病院の退院支援部門と中小病院・診療所との連携を仲介する人材
 - 3) 中核病院以外の医療機関における病病・病診・診診連携を円滑化する人材

II. 研修目標

1. 在宅医療コーディネーターの役割と業務内容を理解する
 - 1) 患者・家族の意思決定支援の基礎的知識とスキルを修得する
 - 2) 患者・家族の意向を具現化するための在宅サービスと関係者の合意形成の基礎を理解する
 - 3) 他機関の機能を理解し、自施設における機関連携の方法を検討する
2. 研修会の場を通して参加者同士が顔の見える関係性を構築する機会とする
 - 1) 他機関に所属する多職種と交流し関係を構築する
 - 2) 在宅医療コーディネーター養成研修会修了生と交流することによって、コーディネーターの役割を学びネットワークを形成する

III. 研修形態

1. 講演会形式の講義 1 回（公開講座）
2. 情報提供とグループワーク形式 5 回
（意思決定支援・個別相談スキル演習 2 回、事例検討 2 回・テーマカンファレンス 1 回）
3. 研修視察 1 日（参加は任意）
4. 現場実習 1 回（参加は任意）
5. 意思決定支援スキルアップ研修 1 回（参加は任意）

IV. 研修受講申込条件

1. 職種
看護師、保健師、薬剤師、ケアマネジャー、MSW、PT、OT、ST、歯科衛生士で病院・診療所と在宅をつなぐ役割を求められる者
2. 推薦
①高松市医師会・木田地区医師会・綾歌地区医師会のいずれかに所属する会員
②高松市在宅医療介護連携推進会議委員
上記①又は②より推薦を受けた者
3. 出席
下記Ⅵの研修日程：座学 6 回の全日程の受講

V. 募集人数 40 名（ほか行政職員 7 名）

- Ⅵ. 研修会日程（時間：第 1 回～第 5 回 15 時～17 時 30 分 第 6 回 15 時～）
- | | | | |
|-------|----------------------|-------|---------------------|
| 第 1 回 | 平成 29 年 10 月 17 日（火） | 第 4 回 | 平成 30 年 1 月 31 日（水） |
| 第 2 回 | 平成 29 年 11 月 8 日（水） | 第 5 回 | 平成 30 年 2 月 14 日（水） |
| 第 3 回 | 平成 29 年 12 月 13 日（水） | 第 6 回 | 平成 30 年 3 月 31 日（土） |

Ⅶ. 研修場所

- 第 1 回～第 5 回は高松市医師会館
第 6 回 高松国際ホテル

VIII. 研修実施

司会・進行：大橋先生

グループワークのファシリテーター：当該日の情報提供担当者と在宅医療コーディネーター養成研修担当委員、在宅医療コーディネーター養成研修会修了生

準備物：情報提供用 PC、プロジェクター、参加者名簿（全 6 回ともに必要）

IX. 研修プログラム

1) 座学 6 回（情報提供と GW（グループワーク））

回数	実施日時	目的と内容	研修形式	【講師・情報提供者】（敬称略）
第 1 回	平成 29 年 10 月 17 日 (火)	説明 在宅医療コーディネーター養成の目的と役割	説明	【吉澤 潔】
		情報提供①： 在宅医療コーディネーターの役割と業務内容	情報提供	【大橋英司】
		研修会の全体概要の説明 研修担当者の紹介、受講生の自己紹介	情報提供	【片山陽子】
		情報提供②： 患者・家族の意思決定支援のポイント GW 演習：意思決定支援シートの活用方法	演習 GW	
第 2 回	平成 29 年 11 月 8 日 (水)	テーマ：医療処置が必要な療養者の場の選択支援とケア コーディネーション 情報提供：訪問診療、訪問看護、訪問薬剤指導（薬局） 演習事例：医療処置が必要なまま病院から退院する事例 意思決定支援シートの活用演習	情報提供 演習 GW	訪問診療 【西口 潤】 訪問看護 【原田 愛】 薬剤師 【石井侑以子】
第 3 回	平成 29 年 12 月 13 日 (水)	テーマ：慢性期療養者のコーディネーション 情報提供：訪問リハビリ、訪問歯科 事例検討：慢性期の事例	情報提供 事例検討 GW	訪問リハビリ 【成田知弘】 訪問歯科 【宮崎寛美】 【新井多加代】
第 4 回	平成 30 年 1 月 31 日 (水)	テーマ：認知症高齢者のコーディネーション 情報提供：認知症高齢者のマネジメントのポイント 認知症高齢者が利用できるサービス 事例検討：認知症高齢者事例	情報提供 事例検討 GW	医療機関 【中村光夫】 【大川裕子】
第 5 回	平成 30 年 2 月 14 日 (水)	テーマ：在宅医療連携と成年後見制度について 情報提供： 医療機関との連携（病診連携、医療機関での調整業務） 成年後見人制度 ディスカッション：在宅医療介護連携と在宅医療コーディネーターの活動と課題	情報提供 ディスカッション	地域連携室 【安藤由紀子】 後見人制度 【十河真子】
第 6 回	平成 30 年 3 月 31 日 (土)	公開講座：演題（未定） 講師（医）ナラティブホーム ものがたり診療所 佐藤伸彦 氏 終了後、在宅医療コーディネーター養成研修会修了証書 等授与式	講演会	講師 【佐藤伸彦】 富山県

2) 研修視察 (参加は任意)

内容：高松圏域の在宅・介護関連施設 (2～3カ所) の視察

日時：未定 (候補日 2月1日 (木)・2月8日 (木)・2月15日 (木))

3) 現場実習 (参加は任意)

内容：在宅医療を行う医療機関において実践の場への同行訪問

日時：未定 協力医療機関と受講者と調整の上で決定

4) 意思決定支援スキルアップ研修 (参加は任意)

内容：意思決定支援のスキル・傾聴スキルの研修

日時：平成30年1月10日 (水) 18時30分～

場所：高松市医師会館 2階大会議室

対象者：今年度の受講生、在宅医療コーディネーター養成研修会修了生

定員：先着40名